

科目名 生理学

1 単位 30時間 昼間部 1 年 後期 担当講師 安谷屋 均

教育目標

人体の正常な機能を保つためにはどのような働きが行なわれているか。これらを知るために循環器系や神経系など基本的な働きを学ぶとともに、臨床医学など関連性について講義を行なう。

使用教材 生理学きほんノート 安谷屋 均 南山堂

推奨参考書 新しい解剖生理学 山本 敏行、他 南江堂
解剖生理学 医学書院

出欠確認方法 点呼 試験 有 評価方法 試験、出席、授業態度

授業概要（後期）

- 1 回 授業の概要、生理学とは何か
- 2 回 血液の種類と働き・免疫
- 3 回 循環器系（心臓の機能と血液循環）
- 4 回 呼吸器系（外呼吸、内呼吸）
- 5 回 呼吸器系（呼吸運動と異常呼吸）
- 6 回 消化器系（口腔～膵臓の消化作用と消化運動）
- 7 回 消化器系（肝臓・胆嚢の機能）
- 8 回 泌尿器系（腎臓の機能）
- 9 回 内分泌系（ホルモンの作用機序）
- 10 回 内分泌系（各内分泌腺の機能）
- 11 回 神経系（中枢神経の機能）
- 12 回 神経系（末梢神経の機能）
- 13 回 感覚系（体性感覚と特殊感覚）
- 14 回 感覚系（体性感覚と特殊感覚）
- 15 回 骨格筋と体温